

科目名	歴史学演習 V	
担当者	谷口 明夫 / TANIGUCHI, Akio	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	『薩藩史談集』を読む。また近代実証主義史学の創始者重野安繹の業績・文章から課題を見つけ出し、紹介発表する。薩摩の漢学と昌平坂学問所、薩英戦争後の談判交渉、最初の歴史教科書『国史眼』、国学・漢学の争いと水本成美、荒尾精の日清貿易研究所、その他について担当教員の指導を受けつつ調べて発表する。
	到達目標	明治維新前後の歴史に関する文献資料を探し出し、通読してレジュメを作成し、発表することを通して、研究の手順・論文執筆の作法を会得する。
授業計画	(1) ガイダンス 『薩藩史談集』を読んで課題を探す (2) 同上 (3) 同上 (4) 同上 (5) 同上 (6) 同上 (7) 同上 (8) 同上 (9) 同上 (10) 薩摩の漢学と昌平坂学問所 薩南学派と伊敷の桂庵公園の石碑 (11) 薩英戦争後の談判交渉 佐土原藩の傑物野瀬直陳 (12) 最初の歴史教科書『国史眼』 明治の国史編纂計画 (13) 国学・漢学の争いと水本成美 明治の教育行政と神仏分離 (14) 加治木のひと藤崎秀のスパイ活動 荒尾精の日清貿易研究所 (15) 同上 総括	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業中に課題として指摘されたことについて調べる。
使用教材・参考文献	【教】『薩藩史談集』と『成斎文集』は、適宜コピーして配布する。 【参】その他の参考資料は、演習中に紹介する。	
成績評価方法と基準	課題に関する参考文献探索の精度、読み込みの程度、レジュメのまとめ方、問題点把握の精粗(60点)、他の発表者の報告に対する意見発表即ち授業貢献度(40点)。未発表者は不合格。欠席1回につき3点減点。6回欠席すれば失格。	
備考	受講者が上記のテーマ以外の歴史事象に強い関心を持ち、調査して発表したい場合には、担当教員の承認を得て改め、発表することができる。	